

北星学園大学

後援会だより

VOL.123

発行日 2015年12月1日
 発行者 北星学園大学
 後援会事務局
 札幌市厚別区大谷地西2
 丁目3番1号 T004-8631
 電話(011)891-2731
 印刷(社福)北海道リハビリ



地区別 父母懇談会報告

地区別父母懇談会が終了!

後援会の一大事業でもあります地区別父母懇談会が、今年も道内7ヶ所で行われ、10月24日に行われた第2回札幌地区をもちまして、無事終了いたしました。

今年度は、全会場合計で530組近くの申し込みがあり、前年度よりもさらに多い組数となりました。全体会では大学の近況報告、修学関係についての説明があり、ご父母の皆様が強く関心をお持ちの就職状況について報告がありました。また、地方会場での個別懇談までの待ち時間では、ご父母同士での情報交換やご相談できる良い機会となった他、就職支援課による個別相談にもご参加いただきました。参加されたご父母の皆様からは、成績・就職関係はもろろんのことですが、特に離れて暮らされている方にとっては、普段の大学生活について知る機会となり、大変参考になったという声が多くありました。

父母懇談会では毎回アンケートの記入をお願いしておりますが、今年も多くのご感想や労いのお言葉をいただきました。その一部をご紹介します。アンケートの中にはご指摘やご要望などもあり、貴重なご意見として改善に努め、これからもより多くの方々にご参



地方会場の様子(釧路)



個別懇談の様子(函館)

加いただけるような父母懇談会を目指して参ります。

来年度の日程は、決まり次第「後援会だより」でお知らせいたします。今年参加できなかった皆様もぜひ足を運びてくださいませよう。ご案内申しあげます。

【ご父母からの感想】

毎回参加させていただいております。子どもとの会話はするようになっておりますが、実際の校風が知りたくて参加しております。先生方の対応も良く安心しておまかせできると感じております。

(7月札幌)

このような会を開いてくれることは、離れて生活させている親としては大変ありがたいです。ずっと続けていただきたい。時間があ

(8月旭川)

1先生のため、あまり考えもなく参加させていただきました。とても良かったです。学校のこと、子どもの状況がよくわかりました。次年度以降も参加させていただきます。

(8月北見)

和やかな雰囲気です。懇談することができ、先生にも親身になって相談にのっていただきました。ありがとうございました。

いろいろな日頃聞きたいと思っ

地方から札幌へ出ていること

(9月函館)

今回、2回目の参加をさせていただきました。

(9月苫小牧)

昨年工事中だったC館も完成し、とても恵まれた環境で勉強しているのがわかりました。

(10月札幌)



全体会の様子(10月札幌)

卒業記念祝賀会のご案内

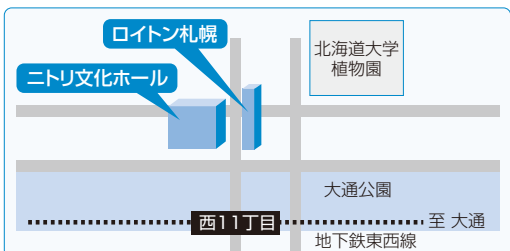
2015年度卒業式・卒業記念祝賀会が下記のとおり挙行されますので、ご案内いたします。ご父母の方も是非ご出席ください。

卒業式

日時: 2016年3月15日(火)
 全学部 13:00予定
 場所: ニトリ文化ホール
 (札幌市中央区北1条西12丁目)

卒業記念祝賀会

日時: 2016年3月15日(火)
 全学部 16:30予定
 場所: ホテルロイトン札幌
 (札幌市中央区北1条西11丁目)



星学祭を終えて

第54回大学祭実行委員会
 委員長
 大作友香子

今年度の星学祭は天候に恵まれなかったものの、関係者の方々の多大なるご支援とご協力のおかげで大盛況のうちに無事終了することができました。今年度は、C館とセンター棟が改修されたことに伴い、今まで生協3階にあった模擬店をC館に移したり、休憩スペースにカフェスペースを使用したりとお客様に新しくなった施設を見て頂くことができたのではないかと思います。また、今年度は新たな企画として〇×クイズを行いました。雨天だったにも関わらず多くの方々にご参加いただきました。

最後にになりましたが、貴会から「北星学園大学のサポーター」としてご協力いただいたことに、厚く御礼申し上げます。そして、今年度の星学祭の反省を踏まえ、来年度はより一層皆様に楽しんでもらえるよう、私たち大学祭実行委員会一同努力してまいります。来年度以降も皆様のご理解とご協力をどうぞよろしくお願



新企画〇×クイズの様子



内定先
伊藤忠英 エクスホーム
ライフ北海道株式会社

経済学部
経済法学科
中澤 契斗

私は3年生の12月頃、「例年通りだと今頃就活が一斉にスタートし、もうこの時期にSPIは勿論、履歴書、ESに取り掛かっている。自分はまだ何もやっていない」と急に不安を感じ、あと数ヶ月もすれば自分の人生を決める大事な時期に差し掛かるので、本気で自分の人生について考えました。色々考えた末、「安定」と「北海道(特に札幌)」この2つを就活の軸とし、就活

就職活動を始めてまず感じたことは、家族や友人などの存在の大きさです。就職活動を始めてから漠然とした不安を抱えたり、落ち込むことがたくさんありました。その度、家族は私のことを励ましてくれ、また頑張る気持ちにさせてくれました。先輩やゼミの先生、また就職支援課の職員の方にもたくさんアドバイスをいただき、私はたくさんの方に支えられていると感じました。友人とは就職活動の

内定先
北海道旅客鉄道株式会社



文学部
心理・応用コミュニケーション学科
杉本 優佳

就職活動を始めてまず感じたことは、家族や友人などの存在の大きさです。就職活動を始めてから漠然とした不安を抱えたり、落ち込むことがたくさんありました。その度、家族は私のことを励ましてくれ、また頑張る気持ちにさせてくれました。先輩やゼミの先生、また就職支援課の職員の方にもたくさんアドバイスをいただき、私はたくさんの方に支えられていると感じました。友人とは就職活動の

企業を受け、繰り返し面接をして慣れていきました。就職支援課やごく一部の企業はフィードバックを頂けるので、客観的に見た自分を知らることが出来ます。最後になりますが、これから就職活動をされる皆さん、就職というのは自分の人生における「非常に大きな分岐点」です。本当に沢山悩むと思いますが、沢山の山で、後悔しないように頑張ってください。応援しています。

私は初めての面接のとき、具合が悪くなるほど緊張しましたが、数をこなせば面接は慣れます。沢山の山で、後悔しないように頑張ってください。応援しています。

大変さや不安を共有しつつ情報を交換し、ときには遊びに行くことでリフレッシュさせてもらいました。焦りや疲れを感じたら息抜きすることを勧めます。

就職活動中、うまくいかないこともありましたし、企業から不採用の通知がきたときは辛かったです。しかし、振り返ると本当に自分のためになった経験でした。今までは緊張すると焦ってしまい、自分の言いたいことがすらすら言葉として出てこなかったのですが、面接を繰り返していくうちに、人前で話す度胸がぐんぐん上がりました。また、舞い上がり落ちついて相手の目を見ながら対応することができるようになりました。面接官が質問を通して本当は何を知りたいのかも想像できるよ

うになり、「話す力」「聞く力」が就職活動を通して向上した部分だと思っています。このように自分で自分の成長を感じることが出来るのも就職活動なのだと思います。大変なことを乗り越えた経験は必ず社会に出てからも自分の力になると思います。皆さんも是非、一つ一つの経験を自信にして最後まで頑張ってください!

就職活動体験談

全国的に景気は回復傾向で就職活動も学生にとっては追い風との見方がありますが、企業はそんな簡単に内定は出しません。苦労して内定を手にした学生の体験談をご紹介します。これから就職活動を迎えるお子様にとって貴重なアドバイスとなりますので、是非参考にしてみてください。



内定先
北海道信用保証協会

短期大学部
英文学科
南澤 樹理

私は特技などなく、取柄は元気で健康なことぐらいです。そんな私が素晴らしい企業に出会えて、また内定を頂けたのにはいくつか理由があります。

私が公務員試験を経験して感じたことは2つあります。全て私的な意見かつ月並みなものではありますが、公務員試験の経験が就職活動にどう活かせるか、という点です。

私が公務員試験を経験して感じたことは2つあります。全て私的な意見かつ月並みなものではありますが、公務員試験の経験が就職活動にどう活かせるか、という点です。

内定先
札幌市一般事務職(福祉)



社会福祉学部
福祉計画学科
平岩 秋空

公務員試験の経験が就職活動にどう活かせるか、という点です。2つ目は、大学生活を自分なりに大切に過ごしてきたかどうかで面接試験が左右されることだと思います。

学生の就職活動状況は毎年揺れ動いています。自分も積み重ねてきたものを信じて頑張ってください。その積み重ねがこれからの自分を支えてくれるはずです。

自分のペースでいくことが大切です。努力をすれば自分に合う企業は必ずあります! 最後になりますが、就職活動の中で私が一番大切だと思ふことは「周りへの感謝の気持ち」です。

2つ目はチャレンジ精神を持つことです。私は興味のある企業を企業訪問してきました。そこで同じ企業を目指す方々に出会い様々な価値観を知りました。アルバイトなど興味のあることに挑戦してみようと思います。

3つ目は周りとは比べないことです。就職は人生の中で大きな問題なので、焦る気持ちももちろんありますが、決まらずに早く関係ありません!!

私が感じたことの1つ目は、本や論文を読んで読解力を養っておくと、筆記試験でも役に立つ可能性がある、ということ。個人的には、解き方がわからなくとも問題を正確に読み解けば正答が絞れる、という印象を受けた問題がいくつかあります。



記念フォーラム。左からキム国際交流処長、田村学長、アトキンソン副学長、片岡文学部准教授、柳町国際教育センター長

国際交流50周年 記念フォーラム・祝賀会 開催報告

去る11月5日、本学の国際交流50周年を記念するフォーラムと祝賀会が開催されました。

本学の国際交流は、道内私立大学の先駆者として1965年度に米国ルイス&クラーク大学との教育交流を開始したことに始まります。以来、本年度でちょうど50周年の節目を迎えることとなりました。この間、北星の国際交流は発展を続け、協定校の数も世界各国に16を数えるまでに、これまでに送り出し、あるいは受け入れた交換留学生の数は約2千名にのぼります。



ルイス&クラーク大学 J.アトキンソン副学長による祝賀会来賓祝辞

記念フォーラムは、北星の国際交流―次の半世紀に向けて―をテーマに、ルイス&クラーク大学のJ.アトキンソン副学長と韓国カトリック大学のキム ヨンセク国際交流処長、田村信一学長、片岡徹文学部准教授の4氏で本学と協定校のこれまでの交流を振り返り、今後の国際交流の発展を期すこととなりました。

柳町 智治
国際教育センター長
御礼申し上げます。なお、本年、新たに「国際ラウンジ」をキャンパス内に新設しました。さまざまな国際性あるプログラムが展開され、在学生と留学生の交流の拠点ともなっています。同じフロアにはカフェもできましたので、ぜひ一度ご見学にお越しください。国際教育センター長 柳町 智治

センター棟リニューアルオープン

センター棟の2階が学生のための新しい学習空間に生まれ変わりました。学生同士の主体的な学びあいを促すこのような施設は、一般に「ラーニング・commons」と呼ばれており、全国の大学で整備が進められています。

できるだけ部屋（仕切り）を設けず、学びを「見える化」とするとともに、学習スタイルに応じて選択できるさまざまなエリア、什器、ICT機器を完備しました。

一例ですが、最も人気が高い「リラクゼーション&コラボレーション」エリアには、ファミレス風の対面席が配置され、パソコン、スマートフォン、Blu-rayディスクの映像を大型液晶モニターを介して共有しながら、ゆったりとした雰囲気での学習を行うことができます。

「プレゼンの練習がしたい」という学生には、ガラスで仕切られた「プレゼンテーション&セミナー」エリアが使用できます。プロジェクターからの映像が映し出される大型スクリーンは、ホワイトボードとしても使用可能な最新の両用ボードです。また、タブレット（テーブル）つきの椅子が用意されており、発表会や報告会だけでなく、ラウンドテーブルやセミナー形式の活動にも最適です。

「クリエイティブプロジェクト」エリアは、模造紙や文房具を机の上に広げてものづくりを行うといった、“アナログ”的な活動にも配慮した空間になっています。

本ラーニング・commonsは、最新の設備が用意されているだけではありません。各学科から選ばれた全学の学生組織「北星ピア・サポーター」が職員とともに運営に携わっています。「教員（教授者）から学生（学習者）へ」という一方向の関係ではなく、学び手同士が互いの知識や技能を活かしあい、自分だけではなく、みんなの学びがより豊かなものになるようにとの考えが、ピア・サポート活動の精神です。

今後は、この空間をどのように有効に活用するかが重要になってきます。学習支援のメニューとして、グループワーク・アイスブレイキング、ノートテイク、イメージマップ、ICT活用などのテーマにそった学習セミナーや、日本語ライティングや数学・統計学などの個別学習支援を行うことを計画しています。

学生に「あそこに行けば何か得られる」と思ってもらえる空間になることを願っています。

最後に、このたびのラーニング・commonsの整備にあたっては、北星学園大学後援会の皆様より多大なご支援を賜りました。この紙面をお借りして心よりお礼申し上げます。

学習サポートセンター長 中嶋 輝明（文学部教授）



広々とした空間



プレゼンテーション&セミナーエリアを活用する学生

学会報告

「日本リメディアル教育学会 第11回 全国大会」を終えて

文学部教授 中嶋 輝明

このたび、北星学園大学後援会から学会補助として多大なご支援を賜り、2015年8月28日（金）から30日（日）までの3日間、本学の新C館を会場として、日本リメディアル教育学会第11回全国大会を開催することができました。大会実行委員会を代表し、後援会の皆様に心よりお礼申し上げます。

今回の全国大会では、「リメディアル教育で培う主体的な学び」というテーマのもと、大会実行委員会及び専門部会による企画として、学会会長である寺田 貢教授（福岡大）と初年次教育学会会長の安永 悟教授（久留米大）とのジョイントでの基調講演をはじめ、2件のシンポジウム、3件のラウンドテーブル、1件のワークショップを開催いたしました。また、全国大会の大きな柱である一般発表につきましては、52件の口頭発表及び12件のポスター発表がありました。

今年の全国大会は、あいにく北海道マラソンと日程が重なってしまい、宿泊手配が困難であるとの声が事前に多く寄せられていたため、発表の取り消しなどが起きないかと危惧しておりましたが、例年より参加者が少ない傾向にあったものの、予定どおりのプログラムで無事に大会を終えることができました。大会当日は、事前に参加を申し込んだ118名に加え、当日参加された65名の方、また、賛助会員（企業等）の方々を加え、232名の参加者を迎えることができ、各会場で熱心な議論が交わされました。

また、今回の大会では、大学eラーニング協議会にご共催いただくとともに、日本リメディアル教育学会と大学eラーニング協議会がともにステークホルダーとなっている文部科学省大学間連携共同教育推進事業（平成24年度に採択された、本学を含む全国8大学による共同の教育改革の取り組み）の運営推進委員会も同時に開催され、同事業との共催シンポジウムには多くの方々にご参加いただきました。

最後に、大会運営にあたっては、財務課、学生支援課、研究支援課、情報システム課の方々に大変お世話になりました。この場をお借りして深く感謝申し上げます。



「日本ブリーフサイコセラピー学会 第25回札幌大会」を終えて

社会福祉学部専任講師 佐藤 祐基

日本ブリーフサイコセラピー学会第25回札幌大会を7月18日～20日にわたり、開催いたしました。北星学園大学は、19日から20日にかけての「学術大会」の会場として使用させて頂きました。大変有難いことに新C館で初めて開催される全国大会となりました。18日は「ワークショップ」を大通公園メンタルクリニックおよび、かでの2・7を会場として開催いたしました。大会長に山田秀世先生（医療法人社団ほっとステーション理事長、本学学生相談室専門相談員）、実行委員として本学社会福祉学部の今川民雄教授、田澤安弘教授、事務局長に私が就き、準備を進めて参りました。大会当日は大型台風の接近にともない心配の声もありましたが、奇跡的に好天に恵まれ、無事盛会のうちに閉幕することができました。

臨床的な効果・効率を優先するユニークな心理療法の研究と実践について様々な観点から報告され、非常に有意義な大会となりました。全国から予想を超える325名にご参加頂き、42件の研究発表、9件のワークショップ、6件の企画講演、3件のシンポジウム、1件の特別講演が行われました。懇親会は大会参加者の約半数となる164名の参加がありました。ご多用中にもかかわらず田村信一学長に開会のご挨拶をして頂き、深く感謝申し上げます。大会後は参加者の皆様から「企画が面白い」「（新C館の）会場が使いやすい」「素晴らしい大会だった」など、口々にご好評を頂きました。

大会運営に当たって、財務課、学生支援課、研究支援課、生協の職員の皆様にご多大なご世話になりました。また福祉心理学科3、4年生の学生および臨床心理学専攻の大学院生併せて41名に受付事務などを担当して頂きました。この場をお借りして心より感謝申し上げます。

最後に本大会が無事盛会に終了できたのは大学後援会より多大なご支援を頂いたお陰であります。ここに心よりの感謝を込めて御礼申し上げます。



全国大会出場報告

フットサル同好会

経済学部 経済法学科3年

森谷 優菜

私たちフットサル同好会は、今年の8月21日、22日にかけて函館の函館アリーナで行われた、全日本大学フットサル大会に出場しました。この大会は、2013年、2014年と2年連続全国大会に出場し、今年は3年目の出場となりました。今大会は、開催地が北海道であり、そのため北海道からは、2チーム出場することができました。予選は、準優勝という結果ではありませんでしたが、無事全国大会への切符を掴み取ることができました。全12チームが出場し、グループ

リーグでは、4チーム中3位という結果となりました。初戦、京都代表の同志社大学に1-9で敗れ、初戦から全国のレベルに圧倒されました。第2試合目は、千葉代表の順天堂大学とあたり、1-11と大敗という結果となりました。予選最後の試合は、石川県代表の金沢大学とあたり6-1と、全国大会初の白星を挙げる事ができました。結果は満足できるものではなく、悔しい結果とはなりませんが、この大会を通し、全国のレ



試合前、会場内にて

ベルの高さと、自分たちの努力が足りないということを感じました。これから、週1日の練習ではあります、その中で私たちが出来る限りの事を精一杯取り組み、さらなるレベルの向上を目指していきたいと思っておりますので、今後ともご支援宜しくお願いします。

武田流中村派合気道部

社会福祉学部 福祉臨床学科3年

森 由輝

私たち合気道部の立浪、桐溪、畑、梶浦、瀬尾、森、前川、大内の8人は、今年の7月5日に、埼玉県新座市で行われた第40回学生合気道選手権大会(全国大会)に出場しました。個人捕技乱捕の部、個人総合乱捕の部、応用自由形、団体戦にそれぞれ出場し、結果は、個人捕技乱捕の部...1回戦敗退、個人総合乱捕の部...1・2回戦敗退、応用自由形...79・3点、1・5減点で合計77・8点、入賞なし、団体戦...0勝2分けて1回戦敗退、となってしまいました。この結果は満足でき

るものではありませんでしたが、普段北海道の大会では戦うことのない、立教大学、埼玉連合、東京電機大学、日大理工、上富綜武館の方々と共に戦うことで、自分たちの技と各大学の技のの違いや自分たちの改善点などが見え、今後の練習での課題がそれぞれ見つめられた大会となりました。



応用自由形試合の様子

日々精進して参ります。今後ともご支援よろしくお願ひいたします。

北星学園大学からの報告

◆オータムコンサート開催される

去る9月27日(日)、山下泰司さん(ピアノ)、蛇池雅人さん(サクソス)、長沼発さん(ギター)によるオータムコンサートが開催されました。



山下さん(ピアノ)、蛇池さん(サクソス)、長沼さん(ギター)

当日は約150名の聴衆があり、「September the rain」「Left Alone」「Misty」などが順次演奏されました。チャペルに響く美しい音色に、会場内はあっとい間に魅了されていきました。曲の合間には、それぞれの曲についてのお話もあり、穏やかな癒しの時間となりました。

大学では、大学後援会、同窓会と協力して今後も皆様に楽しんでいただける企画を開催していきたいと思っております。

◆アーサー・ビナード講演会開催される

去る10月18日(日)、アーサー・ビナードさん(詩人)による講演会が開催されました。今回のテーマは「もしも、詩があったら」ということで、様々な「詩」や「もしも」を交えながらご講演いただきました。これまでの戦争や現代社会の問題、身近な疑問等、絶妙な切り口で練り出されるビナードさんのお話は非常に考え深く、お越しいただいた方々も熱心に耳を傾けていました。



アーサー・ビナード氏

次年度も著名人をお招きしての講演会を企画しますので、是非皆さんお誘い合わせの上、ご参加いただけたらと思います。

◆クリスマスチャペルコンサート開催のお知らせ

日時：12月19日(土) 午後2時から
会場：本校チャペル(参加無料)
出演者：宮下祥子さん(ギター)

スミス・ミッションセンターからのお知らせ

チャペル・クリスマスイベント 2015

【クリスマスツリー点灯式】

日時：12月1日(火) 18:00~18:30
会場：B館玄関前(チャペル横)
点灯：田村 信一 学長 司式：SMC学生団体ミューズ
演奏：チャペル・クワイア、NSBC(ゴスペル)

【クリスマスチャペルコンサート】

日時：12月15日(火) 12:10~12:50
会場：北星学園大学チャペル
演奏：Natsuki(ゴスペル歌手) & NSBC(ゴスペル)

【クリスマス礼拝(キャンドルサービス)】

日時：12月18日(金) 16:30~17:50
会場：北星学園大学チャペル
メッセージ：橋戸健次郎 医師(元JOCSとしてネパールで医療活動)
司式：日高 嘉彦(チャプレン)
奏楽：米本 悦子(オルガニスト)
演奏：チャペル・クワイア、ハンドベル・クワイア、NSBC(ゴスペル)

【ハンドベル・クワイアクリスマスチャペルコンサート】

日時：12月23日(水・祝) 14:00~
会場：北星学園大学チャペル
演奏：ハンドベル・クワイア(本学学生・OG)

ともに入場無料・申込不要です。
お問い合わせ：総務課 011-891-2731
(内線4358 担当：鈴木) まで

あどがき
色とりどりのイルミネーションが街を飾り、冬の澄んだ空気によく映えるようになっています。季節はまもなくクリスマスを迎えようとしています。7月から始まり、各地区で開催された地区別父母懇談会も全会場が無事に終了することができました。今年も多くの方々にご参加いただき、各会場でご父母の皆様にお会いできましたこと、一同大変嬉しく思っております。今後もよりご満足いただけるような父母懇談会を目指し、努めてまいります。今年もあどわすかとなりました。寒さの厳しい時期でもありますので、風邪など引かぬようお体を大切に、皆様よいお年をお迎えください。
(後援会事務局 大野)

- ☆大学・短期大学部 (父母・一般・旧教職員・理事・教職員)
- | | | |
|----------------------|--------|----------|
| 南川 建一 | 渡部 浩 | 三浦 文敬 |
| 株式会社北匠IBL代表取締役 齊藤 仁志 | 松岡 雅貴 | 柳谷 英樹 |
| 中井 秀幸 | 石上 剛 | 新津 昌隆 |
| 中田あきさ | 小西 雄三 | 丹野千枝美 |
| 村上 裕子 | 大西 宏 | 大津 昌源 |
| 中村 陸郎 | 高橋 昭 | 坂内 宗男・義子 |
| 渋谷聖書集会 | 多田 光昭 | 浅野 重成 |
| 熊川 忠 | 田村 義三 | 川島 勝宣 |
| 阿部庄治郎 | 木村 護郎 | 佐川 勝宣 |
| 高柳 博一 | 田村 義三 | |
| 且 節子 | | |
| 徳島聖書キリスト集会 代表者 吉村 孝雄 | | |
| 秀村弦一郎 | 菊池 武 | 岡部 一興 |
| 富永 紀子 | 前田はる子 | 妹尾 陽一 |
| 政治 節子 | 菊地 泰 | 藤原 陽一 |
| 小箱 美彦 | 永井 正敏 | 田中 和子 |
| 鷺見 実三 | 眞壁 仁 | 植田 英隆 |
| 増田 高子 | 野々瀬 協子 | 土屋百合子・徹 |
| 金 貴輪 | 阿部 光成 | 上野 武治 |
| 中路 修彦 | 佐藤 網夫 | 樋田繁治郎 |

北星学園大学教育振興寄付金ご芳名募金のご協力に深く感謝申し上げます。
2015年7月1日から10月31日まで (敬称略)